



名称	紙本著色小早川瀬平像
よみがな	しほんちゃくしょく こばやかかわひろひらぞう
指定	市指定
種別	重要文化財
種類	絵画
所在地	高坂町
員数	1 幅
指定年月日	平成 10 年(1998)4 月 15 日
構造形式	軸装
法量	112. 2cm×42. 6cm
時代	室町時代 15 世紀
交通案内	JR本郷駅から北東へ約 9km

## 【解説】

この像は、小早川家 11 代小早川瀬平(1416～1472)の寿像です。瀬平は、佛通寺を創建した祖父春平や父則平の後を継いで寺勢の隆盛に努め、一笑禅慶(1383～1460)が開いた永徳院の開基大檀那です。

賛は、一笑禅慶の語録「瑞巖集」によると一笑禅慶が書き置いたもので、それを祥雲派の東陽周寅(文亀 2 年[1502]に住持)が書いたものです。

